日本エネルギー環境教育学会実践委員会第6回ワークショップ開催案内

みらいにつながる教育をめざす先生方に贈る!!

エネルギー環境教育を進めるための外部支援の現状

1. 開催の趣旨

これまで、「教育実践者が専門家との連携でつくるエネルギー環境教育実践研究の推進」をテーマとして、5回のワークショップを開催してきました。それらの中で、今後の実践のあり方と学会との関わり方やエネルギー環境教育実践者を増やすための方策について意見交換し、課題や好ましい活動形態が浮かび上がってきました。今回は、連携のより良い方策を考えるために、教育実践者を支援する外部団体のコーディネーター的存在として、専門家とつなぐ役割を果たされた方々の知見や経験をお話しいただき、今後のエネルギー環境教育実践と普及につなげていきたいと考えています。

学会員でない方も参加できます。ふるって、ご参加ください。

2. 開催日時

令和8年1月31日(十) 13:30~16:30

3. 開催形態

Zoom によるリモート形式

4. プログラム概略

- 1) 開催の挨拶
- 2) 講演(各20分)

「地域におけるエネルギー教育実践事業に関わるなかでの気づき」

渡邊 雄 (エネルギー教育推進委員会事務局・博報堂)

「エネルギー教育支援事業3年間を振り返って」

五嶋浩司(エネルギー教育支援事業事務局・電気新聞)

「エネルギー環境教育と NUMO の授業研究支援に関わって」

堤 圭司 (NUMO 教育関係者を対象とした授業研究支援コーディネーター・

新エネルギー環境教育情報センター)

3) パネルディスカッション(90分)

コーディネーター: 山本照久(兵庫教育大学)

パネラー 講演者:堤 圭司、五嶋浩司、渡邊 雄

実践者:八日市律子(京都市立大淀中学校)

松村 繁 (札幌市立柏中学校)

早川 晃央(富山大学教育学部附属中学校)

5. 申し込み

1月23日(金)までに<u>こちら</u>のフォームからお願いします。 前日までにリンクをお送りします。

6. お問い合わせ先

お問い合わせはこちらからお願いします。以上